

TTC 提案山行実施記録表

2016年8月5日 報告者:ET

山行名	火打山と妙高山の百名山2座を登る 火打山 2461.8m 妙高山 2454m 新潟県					
実施日	平成28年7月22日(金)~24日(日) 2泊3日 / 山小屋泊 マイカー利用					
天候/参加人員	天候:実行欄に記載 レベル:★★★ 参加人員(申込:8名、参加:7名)					
パーティスタッフ	CL/計画:	SL:	会計:	救護:	写真: スタッフ名削除	
参加メンバー	参加者氏名削除				[男性:3名、女性:4名]	
費用(一人当たり)	高速代(圏央厚木~妙高原) 11,960円×2台=23,920円、燃料代 116円×700km×2台/8km=20,300円、					
合計 196,000円	ドライバー謝礼 5,000円×2日×2台=20,000円、マイカー使用料 10円×700km×2台=14,000円					
一人 28,000円	※交通費計 78,220円(@11,174円)					
TTCカンパ金:	宿泊代(高谷池ヒュッテ 7,200+黒沢池ヒュッテ 9000円)×7名=113,400円(@16,200円)					
¥230	杉野沢温泉 苗名の湯 450×7名=3,150円・通信費:1,000円・カンパ金:230円 ※ 総合計 196,000円(@28,000円)					
歩行時間	日程	歩行時間	休憩時間	行動時間	行程	
休憩時間	7/22[金]	計画	3:50	0:30	4:20	笹ヶ峰~
行動時間		実行	3:52	0:53	4:45	高谷池ヒュッテ
	7/23[土]	計画	8:20	1:55	10:15	火打山~妙高山~
		実行	8:36	2:35	11:11	~黒沢池ヒュッテ
	7/24[日]	計画	2:50	0:20	3:10	
		実行	3:00	0:45	3:45	~笹ヶ峰

実行コースタイム記録

◆7/22(金) [歩行時間 3:52/ガイドブック 3:35]

ヨーカド前==圏央道=関越道=上信越道==妙高原 IC=笹ヶ峰キャンプ場=

6:00	1:00	0:17	1:35	1:00	
笹ヶ峰	黒沢	十二曲り	富士見平	高谷池ヒュッテ	
11:10 (5)	12:15	12:32~12:50 (15)	14:40~14:50 (5)	15:55	

◆7/23(土) [歩行時間 8:36/ガイドブック 7:55]

0:18	1:22	1:15	1:11	0:21	
高谷池ヒュッテ	天狗の庭	火打山	高谷池ヒュッテ	黒沢池ヒュッテ	大倉乗越
6:00 (5)	6:23 (10)	7:55~8:10 (10)	9:35~9:50 (5)	11:06~11:46	12:07~12:11
0:51	1:14	0:58	0:43	0:23	
長助池分岐	妙高山	長助池分岐	大倉乗越	黒沢池ヒュッテ	
13:02~13:10 (5)	14:29~14:56	15:54~16:00	16:43~16:48	17:11	

◆7/24(日) [歩行時間 3:00/ガイドブック 2:35]

0:52	0:55	0:34	0:46	
黒沢池ヒュッテ	富士見平	十二曲り	笹ヶ峰	苗名の湯入浴=芭蕉庵昼食==妙高原 IC=上信越道=本厚木
6:26 (5)	7:23~7:33	8:28~8:38 (15)	10:11	17:40

コースの概要、特記事項、反省

7月22日[金] 天候:曇り時々晴れ

厚木出発時は、雨であったが予報通り、上越地方は、晴れており、小諸を過ぎる頃から、雨はあがった。天候にも恵まれ、登山は、順調で特に問題なく、ほぼ計画通りに高谷池ヒュッテに到着した。(昼食をスタート前から、登山中に変更したので休憩時間が若干、プラス)

高谷池ヒュッテは、満員の盛況であったが完全予約制で1人1枚の布団が確保できた。

7月23日[土] 天候:曇り時々晴れ

一日に百名山二座を登る長丁場であったが、メンバー全員、終始、笑顔で歩ききった。期待したハクサンコザクラの大群落は、盛りを過ぎ、数輪しかみられなかったが、まだまだ、多くの種類の花に出会い、鑑賞しながら楽しく、歩く事ができた。また、メンバー曰く。「花博士」と称されるOさんとHさんが一緒なので花の名だけでなく、解説なども聞きながら、少し、学習しながらの登山となった。そのため、行動時間は、少し延びたが昼に黒沢池ヒュッテの受付を既に済ませている事もあり、慌てる事なく歩き、黒沢池ヒュッテに到着、夕食に間に合った。

コースとしては、特に危険なところは、なかったが、外輪山から一度下って長助池分岐から妙高山迄、溶岩ドームの急斜面は、中々、キツイ上りで話し好きの我がパーティも流石に無言で喘ぎながらの登山となった。僅か、1時間強の上りであったが各自、記憶に残る急登となった様である。

計画書で必携装備としたアイゼンは、直前連絡で不要としたが残雪の気配は、何処にもなく正解であった。黒沢池ヒュッテ

は、オーナー代行?の外人さんも知っていた程の「評判の悪い山小屋」だった筈だが何故か、超大盛況。テント場も山小屋もいっぱい、屋外のテーブル、ベンチは、暗くなるまで座れない有様であった。それでも別館ができて収容能力が増強され、且つ、予約してあった事から、ここでも1人1枚の布団は、確保できた。

7月24日【日】 天候：晴れ

爽やかな朝で気持ちよく、足取りも軽い。黒沢湿原を見ながら富士見平までゆっくり歩く。ここは、高谷池への分岐でここからは、往路の道を下山する。

モンベル主催の「SEA TO SUMMIT 妙高・野尻湖」(カヤック-バイク-登山)が開催されていて、上ってくる競技者とのスレ違いが少し、大変だったが、特にトラブルもなく、順調に下山。ほぼ計画通りに笹ヶ峰に到着し、杉野沢温泉で汗を流した。

昼は、ヤモリ池ほとりの芭蕉庵にて全員、「手打ちそばと揚げ立て天婦羅」の食べ放題コースを頼み、山中、食生活の鬱憤を晴らすか如くの勢いで楽しく、いただいた。

帰路は、特に渋滞もなく、本厚木に17:40に到着、解散となった。

以上